



# 2021年度 横須賀市立大楠幼稚園教育課程グランドデザイン

## 教育目標 いつも生き生きと活動する子の育成

- 最後までがんばる子
- 自分の気持ちを素直に表現する子
- 友だちと仲良く遊び、心豊かな子
- 自分で考え、行動できる子



## 今年度の重点目標 ～自分の思いや考えを表現できる子どもの育成～

<4歳児>自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりしながら、友達と一緒に活動を楽しめる子  
 <5歳児>友達と考えを出し合ったり、力を出し合ったりしながらより質の高い活動を楽しめる子

## 5領域からとらえる指導の重点

健康	○健康な生活のリズムを身につける子 ○自分たちで生活の場を整えながら見通しをもって行動する子 ○十分に体を動かして遊ぶ子
人間関係	○自分で考えて、自分で行動する子 ○友達によさに気づき一緒に遊ぶ子 ○自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気づく子
環境	○いろいろなことに関心をもち、生活に取り入れて遊ぶ子 ○自然とかかわってその美しさ、不思議さに気づく子
言葉	○自分の思いや考えを自分なりに言葉で表現する子 ○人の話を集中して聞ける子
表現	○身体・音楽・絵など、いろいろな表現を楽しむ子 ○いろいろな素材に親しみ、工夫して遊ぶ子

## 具体的な教育活動

- ・新型コロナウイルス感染防止対策に配慮しながらも、子どもの成長につながる教育活動。
- ・子ども自ら遊びだしたくなるような環境作りに努めた教育活動。
- ・年齢の育ちを踏まえた遊びや季節に合った遊び。
- ・豊かな感性と生活体験を得るために、いろいろな人や自然とのかかわりの場を大切に体験活動。
- ・絵本や物語に親しむ読書活動。(絵本の読み聞かせ・本の貸し出し 等)
- ・健康な心と体づくりのために食育活動や運動遊び。
- ・日本の伝統文化に触れあう体験活動
- ・優しさや思いやりの心を育てるための同年齢・異年齢の友達とのかかわりを大切に活動。



## 指導者の取り組み

- ・園児一人一人の幼児理解に基づいた指導計画を作成し、日々の保育の環境構成、援助を行う。
- ・子どもの実態を定期的に話し合い、有効な支援について確認し実践する。
- ・園内研究の充実を図り、保育者としての自己研鑽に励む。
- ・便り(園だより・クラスだより・園長だより 等)やホームページを通して教育活動を発信する。
- ・子ども一人一人の内面理解をするために、記録の工夫や園内研究の充実を図る。
- ・日々の子どもの様子を皆で話し合い共通理解を図る。
- ・10の姿を意識し、子どもが自ら考え協同するための教師の援助を工夫する。
- ・健康的な生活リズムと基本的な生活習慣を身につけるために、家庭との連携を大切にす。

## 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活とのかかわり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然とのかかわり・生命尊重
- 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現